

令和6年7月31日		
所 属	尼崎双星高等学校	高校教育課
担当者	櫻木 嘉典	西田 啓行
電 話	06-6491-7000	06-4950-4710

夏休みに宇宙技術を体験 「尼崎ロケットキャンプ」を実施します（取材案内）

尼崎市立尼崎双星高等学校と尼崎市は、8月6日（火）に本校でロケットに関する基礎知識を学んだ後にオリジナルモデルロケットの製作を行い、翌7日（水）に打ち上げ実験を行う小・中学生向けイベント「尼崎ロケットキャンプ」を実施します。

本校では、主に課外活動（宇宙科学部の活動）の一環で、缶サット（小型の模擬人工衛星）の製作・研究を行っており、そのノウハウを活用する取り組みとして本イベントを企画しました。

本イベントを通じ、本校が持つ缶サット製作のノウハウや情熱を学校内だけにとどめず、地域や小・中学校へ広げていくとともに、地域に開かれた学校づくりを目指します。



打ち上げの様子

R5年度飛行記録(高度) (参考)

1位	150.7m
2位	119.8m
3位	113.2m

1 イベント概要

(1) 日程

令和6年8月6日（火）・7日（水）の2日間（7日が雨天のときは8日（木））

いずれも午前8時30分～午後4時30分

(2) 対象・定員

小学4・5・6年生及び中学生（市立小・中学校に在籍する児童・生徒）、20人
（募集は終了しております）

(3) 場所

1日目 尼崎市立尼崎双星高等学校（尼崎市口田中2丁目8-1）

2日目 大阪電気通信大学四條畷キャンパス（大阪府四條畷市清滝1130-70）

(4) 実施内容

1日目 ロケットに関する講義（基礎知識など）及びモデルロケットの製作

2日目 製作したモデルロケットの打上げ実験を兼ねた打ち上げ大会

2 缶サット製作・研究に取り組む意義

缶サットの製作・研究に取り組むことは、文部科学省が推進するSTEAM教育や課題解決型学習の実践につながり、教科横断的に課題を発見・解決し、社会的価値を創造する能力を育むことができます。また、缶サットの開発は、仲間と製作目標（ミッション）を設定し、設計から製作、打ち上げ実験、結果の分析や解析を通して再度取り組む内容を見直していきます。この開発過程をPDCAサイクルで実践することで、論理的な問題解決能力やマネジメント力、チームワーク力などを育成していきます。

3 他校と連携した取り組み

学校間連携として缶サットの共同打ち上げ実験や成果発表会を実施しています。今年度は、本校と彩星工科高等学校、兵庫県立芦屋国際中等教育学校、大阪工業大学で連携しています。6月29日（土）には、大阪電気通信大学四條畷キャンパスにて今年度1回目となる打ち上げ実験を実施しました。

4 缶サット甲子園 2023 和歌山地方大会優勝、全国大会準優勝

令和5年7月15日・16日に開催された缶サット甲子園2023和歌山地方大会で優勝し、令和6年2月11日に鹿児島県で行われた缶サット甲子園2023全国大会で準優勝を受賞しました。

【缶サット甲子園2023和歌山地方大会結果】

優 勝：尼崎市立尼崎双星高等学校

準優勝：甲陽学院高等学校

3 位：兵庫県立芦屋国際中等教育学校

4 位：和歌山県立桐蔭高等学校

5 その他

当日ご取材いただける場合は、8月5日までに高校教育課までご連絡ください。

以 上